

## 2024年度(令和6年度)事業計画書

提案事業名	国土交通省 VSP ごみの見える化で進める SDGs	
提案団体名 代表団体名 協議体を構成する企業・市民団体等名	提案団体名 (協議体名)	富山応援隊
	代表団体名	富山県地域活性化団体 まるごとTOYAMA
	構成団体①	ホテル JAL シティ富山
	構成団体②	(日本たばこ産業株式会社)
	構成団体③	(美しい富山湾クラブ)
	構成団体④	(富山国際大学附属高等学校)
概要	より美しい県土や富山湾を目指し、地域の他団体や企業、学校などと協働で、清掃美化活動や普及啓発、環境教育等を通じた地域活性化を図るもの。	
現状における課題と事業目的	<p>・各種団体において、環境美化活動は行われているが単体での実施が多く、継続的な活動としては課題が残る。(活動自体がイベント化され本来の目的を見失うケースや補助金のために見せかけの活動をする団体が問題になっている)</p> <p>・県内の海岸に漂着するごみのほとんどは、海外由来等ではなく、県内で発生し河川等を經由して流れ着いたものであるが、こうした実態を知らない県民が多い。</p> <p>行政や地域、他団体との連携を強化しながら、環境美化活動や普及啓発、環境教育等に積極的に取り組むことで、ポイ捨ての防止や3Rの推進につなげるとともに、地域の交流を促進し、地域活性化に貢献する。</p>	
事業内容 (課題解決の方策)	<p>SDGs(持続可能な開発目標)の考え方も取り入れながら、ポイ捨てしないための環境づくり、人づくりを行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・企業や大学、団体などと連携を図り、持続可能な清掃活動を実施する。</li> <li>・ドライバーにマナー向上(ポイ捨て撲滅)を訴える。</li> <li>・勉強会や体験会で、清掃活動や環境美化セミナーを実施する。</li> <li>・ごみの分別やポイ捨て不法投棄の啓発活動を行う。</li> </ul>	
代表団体が担う役割	<p>国土交通省 VSP の締結に関する調整</p> <p>清掃活動の企画・調整・実施</p> <p>環境美化の講座や楽しく学べる体験会の実施</p> <p>ボランティア活動参加証明書の発行</p>	
構成団体が担う役割	<p>事業の広報と積極的な参加の呼びかけ</p> <p>事業に対しての助言や情報提供</p> <p>活動費の援助や協力</p>	
関係自治体	実施区間管轄の自治体(富山市・射水市・高岡市・小矢部市・砺波市・氷見市)予定	